

[別 紙]
様式1

事業報告書

(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人 広川病院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用
- 注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の
☐を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 福岡県八女郡広川町大字新代930番地

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 昭和 63 年 12 月 26 日

- (4) 設立登記年月日 昭和 64 年 1 月 7 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理事長	合原 正二	
理 事	合原 正二郎	平成27年6月1日就任
同	野口 和典	広川病院管理者
同	合原 るみ	平成30年3月1日就任
同	合原 みち	平成30年3月1日就任
同		
同		
監 事	伊東 秀志	
同		
評議員		
同		
同		

注) 1 社会医療法人、特別医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務(開設する病院, 診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。))の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病 院	広川病院	4013529054	福岡県八女郡広川町大字新代930	一般病床 床 療養病床 211 床 [医療保険 211 床] [介護保険 床] 精神病床 床 感染症病床 床 結核病床 床
診療所				一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]
介護老人保健施設				入所定員 名 通所定員 名

注) 1 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については, その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2 療養病床に介護保険適用病床がある場合は, 医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3 介護老人保健施設の許可病床数の欄は, 入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
医療法人広川病院 訪問看護ステーション ひろかわ	福岡県八女郡広川町大字新代930番地	平成26年4月1日開設

注) 1 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については, その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務(社会医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和	6 年	5 月	29 日	令和5年度決算の決定
令和	年	月	日	定款の変更
令和	年	月	日	役員退職金の支給
令和	年	月	日	社員の入社, 理事の選任, 辞任の承認
令和	7 年	3 月	28 日	令和7年度の事業計画及び収支予算の決定
令和	年	月	日	平成〇〇年度の借入金額の最高限度額の決定
令和	年	月	日	医療機関債の発行(購入)の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入した医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、振込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。
医療機関債を医療法人が引き受けた場合は、当該医療法人名をすべて明記すること。

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

注) 1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。
なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

(7) 当該会計年度内に開設(許可を含む)した主要な施設

平成 年 月 日

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) その他

様式 2

法人名 医療法人 広川病院
所在地 福岡県八女郡広川町大字新代930番地

※医療法人整理番号 0 0 2 7 9

財 産 目 録
(令和 7年 3月 31日現在)

1. 資 産 額	1,091,971 千円
2. 負 債 額	682,848 千円
3. 純 資 産 額	409,123 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		548,796
B 固 定 資 産		543,175
C 資 産 合 計 (A+B)		1,091,971
D 負 債 合 計		682,848
E 純 資 産 (C-D)		409,123

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の口を塗りつぶすこと。			
土 地	(■ 法人所有	□ 賃貸	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(■ 法人所有	□ 賃貸	□ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 広川病院

※医療法人整理番号 00279

所在地 福岡県八女郡広川町大字新代930番地

貸 借 対 照 表

(令和 7年 3月 31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	【548,796】	I 流 動 負 債	【87,725】
現金及び預金	328,822	買 掛 金	5,568
事業未収金	143,581	短期借入金	19,990
たな卸資産	17,775	未 払 金	51,314
未収利息	58,417	未 払 費 用	
仮払金・立替金・前渡金	201	未 払 法 人 税 等	203
II 固 定 資 産	【543,175】	預 り 金	7,722
1 有 形 固 定 資 産	(431,151)	仮 受 金	2,928
建 物	225,573	II 固 定 負 債	【595,123】
建物附属設備	48,537	医 療 機 関 債	
構築物	1,294	長期借入金	595,123
その他の器械備品	23,210	負 債 合 計	682,848
車両及び船舶	12,537	純 資 産 の 部	
土 地	120,000	科 目	金 額
2 無 形 固 定 資 産	(1,043)	I 出 資 金	35,000
その他の無形固定資産	1,043	II 積 立 金	
3 その他の資産	(110,981)	繰越利益積立金	374,123
出 資 金	34	III 評価・換算差額等	
役職員等長期貸付金	108,306	その他有価証券評価差額金	
長期前払費用	1,826	繰延ヘッジ損益	
預 け 金	165	純 資 産 合 計	409,123
入 会 金	650	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,091,971
産 合 計	1,091,971		

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 広川病院

※医療法人整理番号 0 0 2 7 9

所在地 福岡県八女郡広川町大字新代930番地

損 益 計 算 書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月 31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		886,818
2 事業費用		
(1) 事業費	937,810	
(2) 本部費	49,531	987,341
本来業務事業損失		100,523
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益	20,910	
2 事業費用	20,674	
附帯業務事業利益		236
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業損失		100,287
II 事業外収益		
受取利息	943	
その他の事業外収益	17,808	18,751
III 事業外費用		
支払利息	3,306	
その他の事業外費用	399	3,705
経常損失		85,241
IV 特別利益		
貸倒引当金戻入		
その他特別利益	859	859
V 特別損失		
貸倒引当金繰入		
その他特別損失		
税引前当期純損失		84,382
法人税・住民税及び事業税	225	
法人税等調整額		225
当期純損失		84,607

(注) 1 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

法人名 医療法人 広川病院
所在地 福岡県八女郡広川町大字新代930番地

※医療法人整理番号 00279

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
(該当なし)									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	合原 正二	医師	当法人理事長	貸付金の発生	0	長期貸付金	67,716

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1. 当法人理事長合原正二と当医療法人が契約した金銭消費貸借契約上の資金発生額。なお、有利子の貸付としている。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 広川病院
理事長 合原 正二 殿

私（注１）は、医療法人 広川病院の令和 6 会計年度（令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注 2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- （1）事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- （2）会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- （3）計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- （4）理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和 7 年 5 月 28 日
医療法人 広川病院

監事 伊東 秀志

（注 1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注 2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。